

少しでも危険を感じたら早めに避難を

今年も河川の出水期を迎えました。円山川の下流に位置する豊岡盆地周辺は緩やかな勾配のため、氾濫が非常に起きやすい地形です。また、局地的で短時間に猛烈な雨が降るゲリラ豪雨により、土砂災害が起こる場合もあります。

被害を最小限に抑えるため「自分たちの命は自分たちで守る」という心構えと日頃からの準備、そして家庭や地域での連携と助け合いを、ぜひ、お願いします。

《問合せ》防災課 ☎ 23-11111

新たな防災マップを活用しましょう！

市では、10年ぶりに防災マップを更新しました。新たな防災マップを活用して、自分の住んでいる場所の災害リスクを確認し、自分が指定緊急避難場所などに「逃げる人」なのか自宅の2階以上に「留まる人」なのかを区分しましょう。そして、「逃げる人」は、どこに逃げるかをあらかじめ決めておくください。いざというとき、自分はどうすべきか、日頃からイメージトレーニングしておきましょう。



河川の排水ポンプを停止することがあります

円山川の水位（立野水位観測所）が7・16mを超え、さらに上昇の恐れがある場合は、堤防の決壊を防ぐため、排水ポンプを停止します。その後、内水位が一気に上昇します。

出水期に『備える』ための大切なポイント

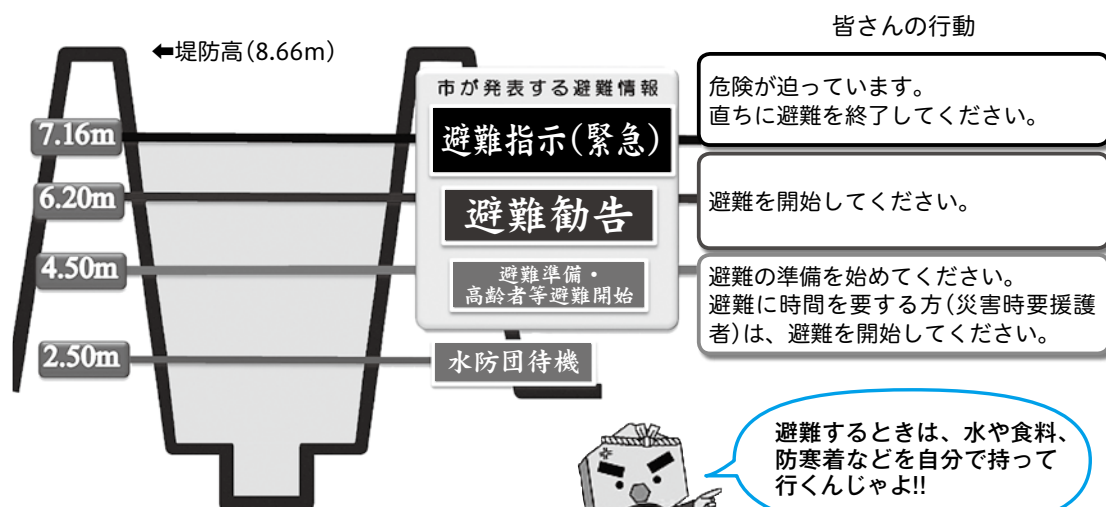
▼防災情報を確認

市内の気象情報や雨量情報、河川の水位情報など自ら進んで入手してください。

○テレビ・ラジオ 台風などの進路予測、気象予報・警報などが入手できます。テレビのデータ放送が便利です（リモコンのdボタン）。

○防災行政無線放送 台風情報や市内の主な河川の水位情報、避難勧告等の発令情報などをお知らせします。聴覚障害のある方には、フ

河川水位の危険度レベルと避難情報



避難情報の基準となる立野水位観測所(例)の水位

注意!!

台風などの接近時に、河川や田畑の様子を見に行くことは大変危険です。絶対にしないでください。

アクセスで放送内容をお知らせします(要申込み)。

○**とよおか防災ネット** 登録すると、携帯電話に災害時の防災行政無線放送の内容などが届きます。登録方法は下記を参照してください。
※防災情報は、国土交通省や気象庁、県、市などのホームページからも入手できます。

▼非常持ち出し品を準備

災害時、指定緊急避難場所に避難するときのため、ペットボトル1本、食料1〜2食分、防寒具などの非常持ち出し品を準備しましょう。また、各家庭で、3日分以上を目安に飲料水や食料、生活必需品を備蓄したり、食料等をローリングストック(日常的に非常食を食べ、食べたらいきなり足す行為を繰り返す、常に家庭に新しい非常食を備蓄する)など、日頃から準備してください。



▼指定緊急避難場所を確認

市の指定緊急避難場所には「災害時避難所標識板」を設置しています。あらかじめ、市防災マップや市ホームページで、最寄りの指定緊急避難場所を確認し、実際に避難経路を歩いて確認してください。

▼避難が遅れたときは、建物の2階以上へ!

夜間や激しい降雨時、道路冠水時など、避難経路上の安全が確認できない場合は、指定緊急避難場所への移動は極力避け、自宅等の2階以上に緊急避難してください。

▼災害時要援護者の避難に協力してください

災害時の避難において、特に支援が必要な方(災害時要援護者)は、地域支援者(区や自主防災組織の役員、消防団など)に個人情報を提供することに同意しています。

地域みんなで協力し、安全確認や避難の呼び掛けを行うなど、積極的な支援をお願いします。

土砂災害に注意してください

出水期には、集中豪雨や台風などの影響で、山間部など

では「崖崩れ」「土石流」「地すべり」が発生しやすくなります。少しでも異変を感じたら、すぐに自主避難してください。

土砂災害の前兆現象の例

- 急に川の水が濁る。
- 裏山からの変な音や土くさいにおいがする。
- 崖から小石が落ちる。
- 崖の亀裂から水が噴き出す。

とよおか防災ネットに登録してください!

とよおか防災ネットの携帯電話メールに登録すると、避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告、避難指示(緊急)などの防災情報メールが携帯電話へ配信されます。屋外や車の中においてもリアルタイムで避難に関する情報が入手できます。

登録方法

① toyooka@bosainet 宛てに

空メールを送信してください。

または、下記QRコードを読み取り、空メールを送信してください。



② 空メールを送ると、間もなく返信メールが届きます。

防災行政無線から全国瞬時警報システムの訓練放送

防災行政無線で、全国瞬時警報システム(Jアラート)の訓練放送を実施します。各家庭などの戸別受信機と屋外拡声器から、最大音量で次の内容が一斉に放送されます。

市民の皆さんは、戸別受信機の受信状況と、緊急地震速報を見聞きしたときの安全確保行動を確認してください。

放送内容

- ▼上り4音チャイム(緊急地震速報チャイム音)
- ▼これは、訓練です。地震です。地震です。落ち着いて、ただちに身を守る行動を取ってください。(3回)
- ▼下り4音チャイム

Jアラートの報知音などの合図が発せられたら、その場で約1分間安全確保行動を取ってください。

7月5日(水)午前10時15分ごろ
対象 豊岡市全域

安全確保行動

- ①**まず低く** 上からの落下物を避けられる場所で低い姿勢を取ります。
- ②**頭を守り** 落下物や飛来物から頭を守れるよう、机などの下に避難したり腕で頭を守ります。
- ③**動かない** 1分間はじっと動かないでいます。机などの下では机などが移動しないように、しっかりと脚をつかみます。



※気象・地震活動の状況などで、訓練用の緊急地震速報の放送を中止することがあります。